

## 2027年度個別および育成研究助成課題を募集します

この研究助成は、水棲の無脊椎動物に関する独創性ある研究の発掘・育成・促進を目的とし、この分野での知識充実や、自然への理解及び人類福祉への利用を視野に研究助成を継続しています。

特に、フィールドでの調査・研究、マイナーな生物群や分野の研究を積極的に支援しています。また、育成研究助成では、研究者を目指す学生を応援することを目的とし、若手への支援を積極的に行っています。

皆様からの活発なご応募をお待ちしております。

### 助成の内容

水棲の無脊椎動物（単細胞・昆虫類を除く）の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動などに関するフィールドでの生物学的な調査研究に対して、個別研究助成では1課題につき1年間で上限70万、育成研究助成では博士課程の学生またはその課程を目指す学生に対して、2年間で年間上限100万の助成を行います。

### 助成金の使途

助成金は研究の遂行に直接必要な物品、調査や研究発表等の旅費や採集補助などの人件費などに使うことができます。

詳細は当財団ホームページにて募集要項をご確認ください。

### 応募締切

2027年1月7日(木) 17:00 必着

### (1) 個別研究助成（10件程度）

【助成期間】2027年4月1日～2028年3月31日

【応募資格】日本に居住する方であれば、特に年令や資格の制限はありません。海外に居住し、日本国籍を有する方も対象となります。

大学や研究所に勤務する研究者等については、若手研究者からの活発な応募を期待します。研究機関等に所属していないため、研究上の便宜の少ない立場の研究者も対象となります。

### (2) 育成研究助成（3件程度）

【助成期間】2027年4月1日～2029年3月31日

【応募資格】採択される年度に国内の大学院課程に在籍する学生で、大学院研究科の指導教員、またはこれに準ずる方の推薦を受けられる方。

### 参考 過去5年間の応募数と採択数

|    | 年度  | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | 2026 |
|----|-----|------|------|------|------|------|
| 個別 | 応募数 | 50   | 58   | 58   | 67   | 74   |
|    | 採択数 | 10   | 8    | 9    | 10   | 10   |
| 育成 | 応募数 | 20   | 26   | 34   | 27   | 38   |
|    | 採択数 | 4    | 4    | 4    | 3    | 3    |

### 応募方法

当財団ホームページ（下記URL参照）から申請書ファイルをダウンロードし、記入要領等をよく確認の上、申請書を作成してください。申請書は下記助成担当へ、応募フォームまたはメール添付にて提出してください（推薦書は郵送可）。

申請書ダウンロード <https://www.rimi.or.jp/josei/>

提出・問い合わせ [jyosei@rimi.or.jp](mailto:jyosei@rimi.or.jp) (研究助成担当)

### 編集後記

表紙のウミウシは、キホシウロコウミウシ *Mourgona* sp. (*Cyerce* sp. とする書籍もある) です。この種は囊舌目のチドリミドリガイ上科に属しており、体の地色はやや緑色を帯びた半透明で、体全体に黄色と黒色の斑点が散在しています。学名が確定していない種ですが、これまで紹介したウミウシとはまた違った半透明の特徴に惹かれて選びました。こうした体色や模様は目立ちにくいので、見つけるのは難しそうですね。

今年は台風が多く、日本付近に一度に4つ発生したこともありましたが、当財団でも、共催の観察会が残念ながら中止になるなどの影響を受けました。台風の後や風が強く海が荒れた日の後などには、普段見られない生き物が流されてきて、沿岸で見られることがあります（たとえばカツオノエボシやアオミノウミウシなど）。思いがけない出会いは興味深いことなのですが、最近は大きな災害も起きているので、防災にも気をつけながら過ごしています。